

富山県内での漂着物調査結果について

富山県と(財)環日本海環境協力センター(NPEC)では、漂着ごみの実態を把握するとともに、参加者の皆様に海を守ることの大切さを理解していただくため、日本、中国、韓国、ロシアの沿岸自治体と連携して1996年から毎年、「海辺の漂着物調査」を実施しています。

2011年は、富山県内では、9月6日から10月5日にかけて、5海岸で約400名の皆さんが漂着物調査に熱心に取り組まれました。県内の結果は、次のとおりです。

なお、国内の他の自治体と海外の調査結果は現在取りまとめ中であり、来年3月頃に公表する予定です。

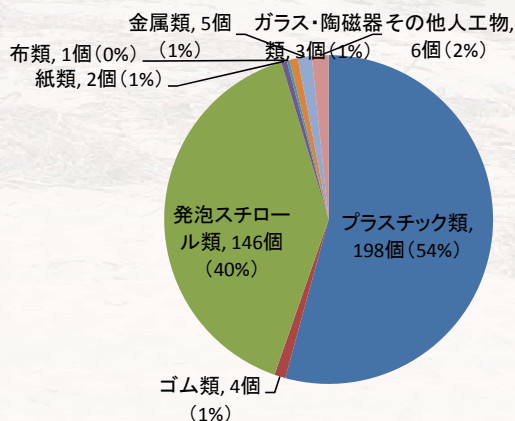
【調査の概要】

調査海岸名	調査主体	調査日	調査参加団体	参加人数
松太枝浜 (高岡市)	地元市町 富山県 NPEC など	9月6日(火)	太田小学校4年生 太田校下老人クラブ	約40名
海老江海岸 (射水市)		9月12日(月)	東明小学校5年生	約100名
岩瀬浜 (富山市)		9月13日(火)	岩瀬小学校5年生 富山大学理学部生物圏 環境科学科 きんたろう倶楽部 国際ソロプチミスト富山 NOWPAP本部事務局 富山事務所	約80名
島尾・松田江浜 (氷見市)		9月28日(水)	窪小学校5年生 氷見市海浜植物園	約110名
宮崎・境海岸 (朝日町)		10月5日(水)	さみさと小学校4年生	約70名

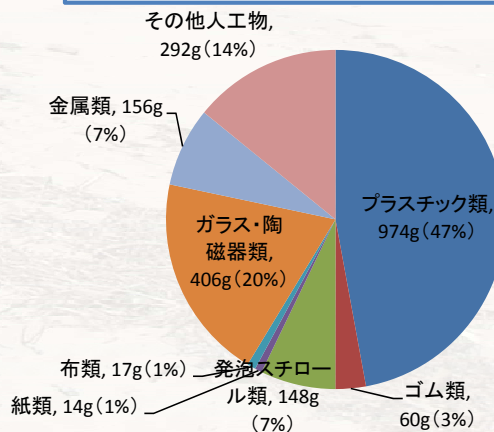
【結果の概要】

100m²あたりの漂着物平均個数は365個(うち、「プラスチック類」の割合が54%(198個)と最大)
100m²あたりの漂着物平均重量は2,067g(うち、「プラスチック類」の割合が47%(974g)と最大)
とこれまでの調査結果と同様の傾向でした。

100m²あたりの漂着物個数(個)

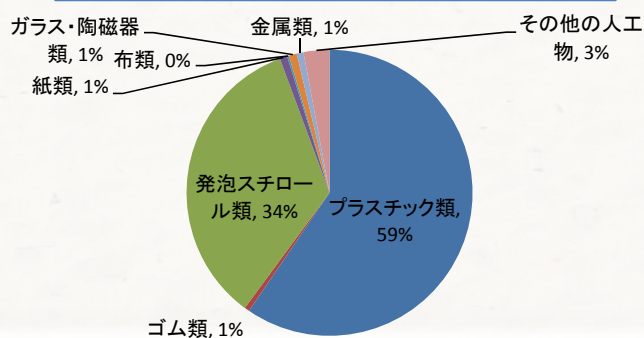


100m²あたりの漂着物重量(g)

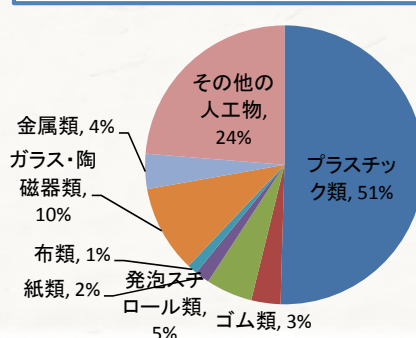


【過去10年間(H13～22)の平均】

100m²あたりの漂着物個数の割合(%)



100m²あたりの漂着物重量の割合(%)



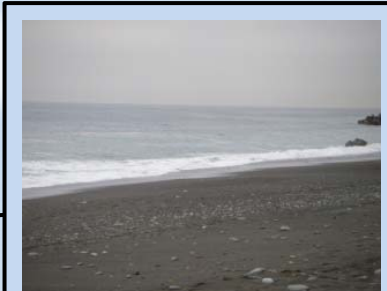
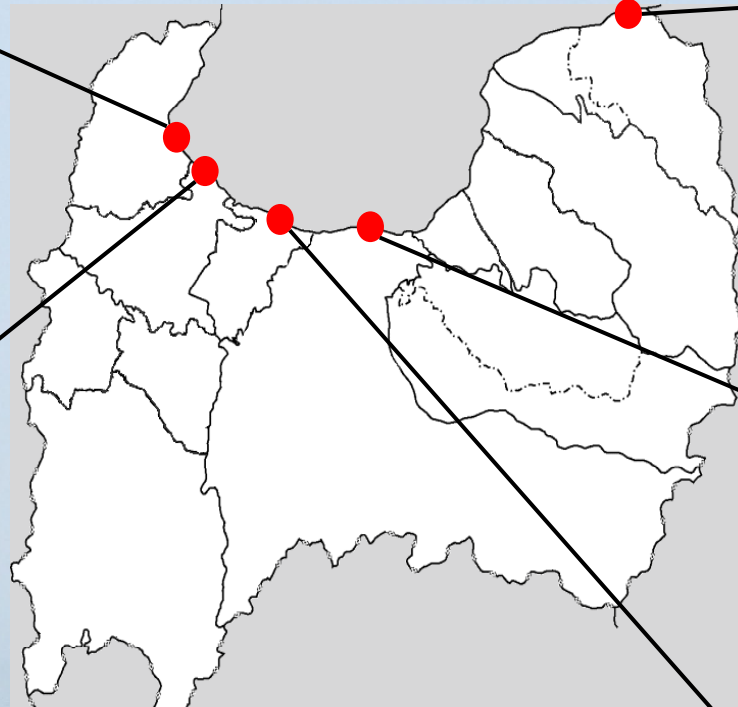
県内海岸の漂着物の状況



島尾・松田江浜
862個/100㎡



松太枝浜
393個/100㎡



宮崎・境海岸
47個/100㎡

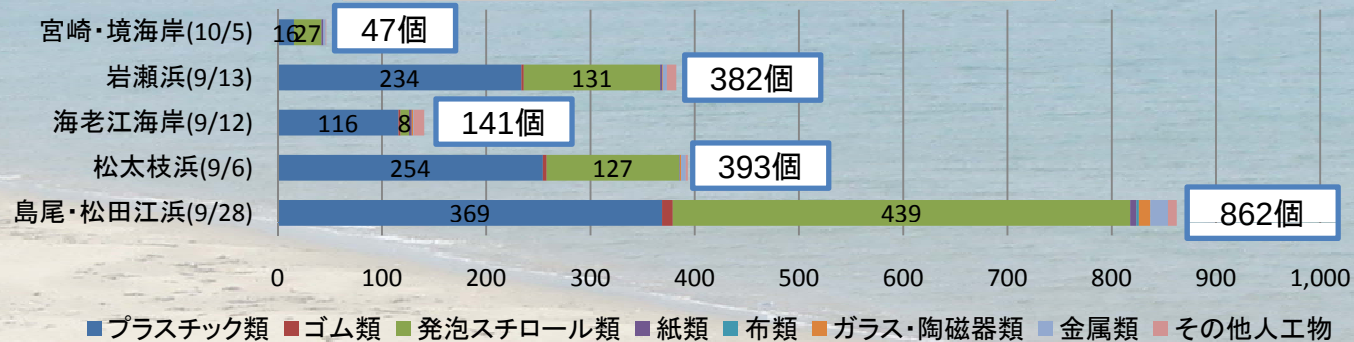


岩瀬浜
382個/100㎡



海老江海岸
141個/100㎡

100㎡あたりの漂着物個数(個)

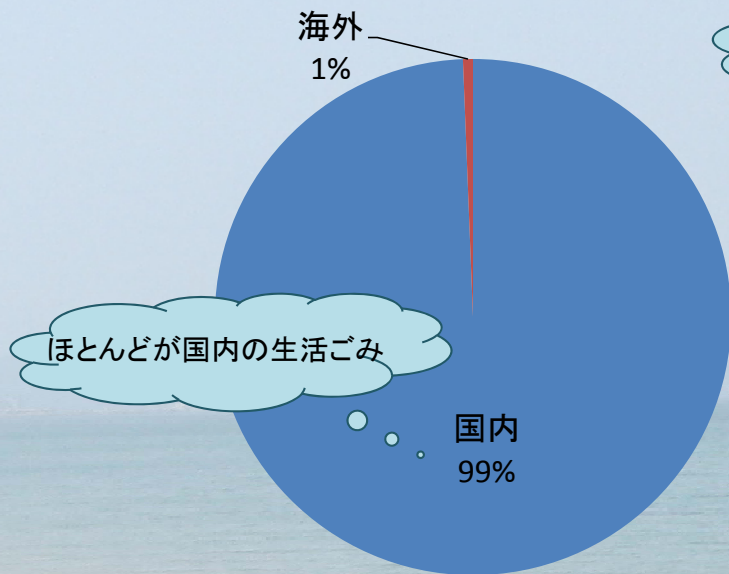


※ごみの量は気象条件、清掃の頻度等により異なる。

調査で見つかったごみ

調査で見つかったごみのほとんどは、ポイ捨てされた生活ごみなどが川から海に流れ出し、海岸に漂着したのですが、中には、外国製の漁具や薬品ビンも一部ありました。

国内、海外の漂着物個数の割合(%)



中には、こんなごみも...

薬品ビン



外国製の漁具



どうすればごみを減らすことができるのか？

みんなが！ できることから！ 今すぐ！ 行動しよう！

～ ひとつの海 足元から地球へ ～

捨てない

ポイ捨てしない。投げ捨てしない。
ごみの投棄のない社会にしよう。

きれいにしよう

河川、海岸や身近な場所を
きれいに(清掃)しよう。

考えよう

清掃活動、海洋ごみに関する調査や
学習の機会に参加し、海洋ごみ問題の
解決のためにみんなで考えよう。

漂着物調査の様子

9月6日 松太枝浜(高岡市)(太田小学校4年生、太田校下老人クラブ ほか)



9月12日 海老江海岸(射水市)(東明小学校5年生 ほか)



9月13日 岩瀬浜(富山市)(岩瀬小学校5年生、富山大学理学部生物圏環境科学科、
きんたろう倶楽部、国際ソロプチミスト富山、NOWPAP本部事務局富山事務所 ほか)



9月28日 島尾・松田江浜(氷見市)(窪小学校5年生、氷見市海浜植物園 ほか)



10月5日 宮崎・境海岸(朝日町)(さみさと小学校4年生 ほか)

